

第5回敦賀警察署協議会

開催日時	令和8年2月4日（水）午後2時00分から
開催場所	敦賀警察署 4階講堂
出席者	敦賀警察署協議会員7名 敦賀警察署員署長以下10名
協議会の概要	
<p>1 各課の業務概要説明</p> <p>2 意見・質疑及び応答</p> <p>○ 委員 代表者会議において、各署の様々な取組が発表され、とても参考になった。特に防犯カメラの話題が取り上げられた。</p> <p>○ 委員 補助金を得て地区に防犯カメラを設置した。住民は防犯カメラが有るだけで安心できていると感じている。また、誰からもわかるように、「防犯カメラ作動中」と大きく表示した看板も設置した。</p> <p>○ 委員 特殊詐欺について、被害に遭う人の情報がどこかで漏れてターゲットにされるのか。それとも手あたり次第なのか。</p> <p>● 警察 特殊詐欺が始まった頃は、何かしらの名簿等から連絡していた等と言われていたが、最近では、狙い撃ちというより、手あたり次第に電話をかけている様子である。 警察官騙りや役人騙りの詐欺は、年齢など関係なく誰にでもかけてくる。 SNS型投資詐欺について、旨い儲け話は基本的に他人に教えないと考えられることから、SNSを通じた儲け話などに騙されないように気を付けていただきたい。</p> <p>○ 委員 会社の代表者を名乗り、従業員に対して、業務内容のメールを装い送信している事案があるが、お金の被害はなくても情報を吸い上げられ、集めた情報を元に何らかの被害に遭うのではないかと思う。 商工会議所や商店街と連携して被害防止の啓発活動をお願いしたい。</p> <p>○ 委員 詐欺事件で騙し取られたお金は戻ってくるのか。</p>	

- 警察
戻ってくる可能性は非常に低い。
警察への被害申告が早く、被害金の振り込みをした銀行口座等を凍結した際、口座にお金が残っていれば返って来ることもある。大半は、直ぐに引き出されてしまっているのですお金は戻っていない。

- 委員
防犯カメラを商店街に設置するのに補助金が出るのか。
- 警察
補助金の判断は市や町などの自治体になる。

- 委員
児童が下校する道路で見守り活動していて、下校時に警戒して欲しい場所がある。
- 警察
管轄する交番に対応するよう指示する。

- 委員
詐欺電話対策アプリである詐欺バスターの機能はどのようなものか。
- 警察
Androidでは、無料版でも詐欺電話のブロックができる。有料ならばそれ以上の機能となる。